2025 年 10 月 8 日

九州旅客鉄道株式会社
株式会社ウエストホールディングス

国内初！駅構内使用停止レールを活用した太陽光発電システム発電開始

九州旅客鉄道株式会社（代表取締役社長執行役員：古宮洋二　以下、JR 九州）、株式会社ウエストホールディングス（代表取締役社長：江頭栄一郎　以下、「WEST」）は、日豊本線 佐土原駅構内の使用停止しているレールに WEST 開発の太陽光発電システムを設置し、駅の照明等で使用する電気を再エネ化する実証実験を開始しました。

本取組みは鉄道の使用停止となった施設へ再エネ開発を行い、新たな価値を創出することを目的としており、駅構内の使用停止レールを活用した事例は国内初の取組みです。

なお、本件は国土交通省による「令和６年度鉄道技術開発補助金（鉄道脱炭素施設等実装調査）」に採択されており、レールへの太陽光モジュール設置（「レール PV」という）における取付状態や発電状態の検証を行う予定です。今後も両社ともに脱炭素社会の実現に向けた取組みを推進していきます。

１　設置場所　　日豊本線　佐土原駅１番線（宮崎県宮崎市）

２　発電規模　　発電出力　　4.97kW
　　年間想定発電量　約 6,500kWh　（CO_2 排出量削減量：年間 5 [t-CO_2]）

３　設置状況

レール PV 開発 CG イメージ

佐土原駅実証状況

４　各社の担当範囲

提供

WEST GROUP 株式会社ウエストホールディングス　→　JR九州

太陽光発電システム開発　　**フィールド・設置・実装調査**

５　各社の概要

商　　号	九州旅客鉄道株式会社 （Kyushu Railway Company.）
設　　立	1987 年４月１日
代 表 者	代表取締役社長執行役員：古宮洋二
所 在 地	福岡市博多区博多駅前３丁目 25 番 21 号
事 業 内 容	旅客鉄道事業、旅館業及び飲食店業、不動産の管理業など
Ｕ　Ｒ　Ｌ	HP：https://www.jrkyushu.co.jp/ ESG に関する取り組み：https://www.jrkyushu.co.jp/company/esg/
今回の役割	実証計画策定・調査、実施フィールド、再生可能エネルギーの自家消費設置工事（施工は JR 九州電気システム株式会社）

商　　号	株式会社ウエストホールディングス （West Holdings Inc.）
設　　立	1981 年 10 月
代 表 者	代表取締役社長：江頭栄一郎
所 在 地	広島県広島市西区楠木町 1-15-24 ウエスト第１ビル
事 業 内 容	太陽光発電設備の企画・建設及びウエストエスコの提供 など
Ｕ　Ｒ　Ｌ	HP：https://www.west-gr.co.jp/ ESG に関する取り組み：https://www.west-gr.co.jp/sustainability/
今回の役割	太陽光発電システムの開発・レール金具の開発　JR 九州への提供

以上